

科目名 (Eng)		工業英語(English Technical Communication)								
担当教員		平尾 篤利								
対象学年等		学科・専攻	学年	授業期間	区分	単位数	時間数	分野	形態	学修単位科目
		機械工学科	4	後期	必修	1	(30)	専門	B	○
目標基準との対応		福島高専の教育目標との対応：(C-5), (F-4), (F-5), (F-6).								
		卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：1), 2), 6).								
		JABEE基準1(1)との対応：(f)								
授業の概要と方針		機械工学の技術者として最低限必要な英語力を読解を中心として身につける。								
到達目標		①技術英語の特徴を理解する。 ②基本的な文法を身につける。 ③簡単な技術論文を読める程度の語彙を習得する。 ④英文の大意を捉えることができるようになる。 ⑤卒業論文のabstractが書けるようになる。								
授業計画										
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習			
後期	16	Construction of atoms	語彙と文章の理解				単語および熟語の予習			
	17	The problem of energy storage	語彙と文章の理解				単語および熟語の予習・復習			
	18	Friction	語彙と文章の理解				単語および熟語の予習・復習			
	19	The doppler effect	語彙と文章の理解				単語および熟語の予習・復習			
	20	Gears	語彙と文章の理解				単語および熟語の予習・復習			
	21	The combustion engine	語彙と文章の理解				単語および熟語の予習・復習			
	22	後期中間試験								
	23	Mass production	語彙と文章の理解				単語および熟語の予習・復習			
	24	Television	語彙と文章の理解				単語および熟語の予習・復習			
	25	How to solder	語彙と文章の理解				単語および熟語の予習・復習			
	26	The computer	語彙と文章の理解				単語および熟語の予習・復習			
	27	Concrete construction	語彙と文章の理解				単語および熟語の予習・復習			
	28	A dangerous gas	語彙と文章の理解				単語および熟語の予習・復習			
	29	Noise pollution	語彙と文章の理解				単語および熟語の復習			
	30	総合演習								
試験について		中間試験は授業時間中に50分間の試験を実施する。期末試験は50分の試験を実施する。								
評価方法		定期試験70%, 課題30%で評価する。								
教科書		科学技術英語の入門, 篠田義明, 南雲堂								
参考書		工業英語ハンドブック, 宇野良雄, 日本工業英語協会								
関連科目										
履修上の注意		科学技術用語の語彙について丹念に調べて予習しておくこと。 自学自習の確認方法：小テストを実施する。								